

ほうきスマイリースポーツクラブ誕生！

—西伯郡で第1号—

4月29日、農村環境改善センターで、ほうきスマイリースポーツクラブ説明会・設立総会が開催されました。

このスポーツクラブは、伯耆町の体育指導員を中心に平成18年から2年間の準備期間を経て設立の運びとなった西伯郡で初めてとなる会員制の総合型スポーツクラブです。

今年は小学生を中心に会員を募集し、バドミントン教室や夏休み短期水泳教室、トライアスロン教室などの開催を予定しています。また、全町民を対象としたハイキングやニュースポーツ体験会も計画しています。

この日の会で、同クラブの会長 徳永渉さん（坂長）は、「老若男女関係なく、まず、運動を楽しめるクラブとして会員のみなさんの意見を取り入れて活動していきたい」と集まった会員に話されました。

ほうきスマイリースポーツクラブでは引き続き会員を募集されています。詳しくは岸本B&G海洋センター（☎68-3775）までお問合せください。



▲ほうきスマイリースポーツクラブの名称を考えてくれた鳥居華湖さんに記念品が贈られました。

女性消防団員初出動

5月3日、伯耆町消防団の女性消防団員が町内の巡回パトロールを行い、火災予防を呼びかけました。

女性消防団員は、6名の応募者により今年の4月に結成され、後方支援や啓発活動に取り組みます。



▲町内を巡回し、火災予防を呼びかけました

南葉消防団長が鳥取県消防協会長に就任されました

5月2日、財団法人鳥取県消防協会の理事会が鳥取県消防学校で開催され、南葉正明伯耆町消防団長が、鳥取県消防協会長に就任されました。

また、同月14日に東京で開催された日本消防協会代議員会で、日本消防協会の理事に選任されました。



▲南葉正明さん

大山春の一斉清掃

4月20日、大山春の一斉清掃が行われました。

この活動は、年2回、春と秋の観光シーズンを前に大山周辺の各市町村で一斉に行われています。

伯耆町では、榊水周辺の自治会や地元企業などボランティア142名が参加し、榊水高原を中心に観光道路の沿線を歩きゴミを拾い集めました。

参加したボランティアが2時間かけて清掃活動を行ったところ、可燃ゴミ72袋と不燃ゴミ45袋のほか、タイヤやバリケード、ドラム缶、ソファーなどの粗大ゴミが集まりました。



▲一斉清掃の様子



山菜の季節になりました！

4月22日、二部地区の活性化組織と米子市の食品業者との連携で山菜・たけのこの集荷が始まりました。

集荷場所となった農協二部支所前倉庫には、二部で育ったわらび、ぜんまい、たけのこなどの山菜37kgが集まりました。

雪の下でじっくり育った地域の宝ともいえる二部の山菜。お弁当の惣菜として皆さんのお口に届くのもそう遠くなさそうです。

新鮮な野菜と山菜がいっぱい！朝市開催

5月10日、伯耆溝口駅前のポケットパークで朝市が開かれました。

ポケットパークは、町が平成17年度から進めてきたJR伯耆溝口駅周辺整備事業により駅前道路の拡幅や体験型店舗と合わせて整備された小広場で、この日、朝市の会場となったポケットパークには、JA女性会朝市グループの皆さんが持ち寄った新鮮な季節の野菜や山菜などが並び、大勢の人でにぎわいました。

朝市は、毎週土曜日の午前7時から午前8時ごろまで開かれています。



▲朝市の様子（JR伯耆溝口駅前）